



まだ誰も知らない安心を、ともに。

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿 1-28-1

www.aioinissaydowa.co.jp

コドモンと子どもの安全・安心の確保と保育の質向上に向けた サービス開発・提供で協業を開始

2022年4月21日

MS&AD インシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：新納 啓介）は、保育・教育施設向けの業務支援ツールを展開する株式会社コドモン（代表取締役：小池 義則、以下「コドモン」）と、7月より子どもの安全・安心の確保と保育の質向上に向けた共同取り組みを開始します。

1. 背景

近年、保育士不足、少子化に伴う保育園の統廃合・多機能化の検討など、保育施設事業者を取り巻く環境は急速に変化しています。加えて、重大事故防止・感染症対応など、保育における安全・安心の確保が重要な課題となっています。

こうした中、当社は400を超える連携協定先の地方公共団体と連携し、“CSV×DX”のキーワードの下、強みであるリスクマネジメントのノウハウを活用した事故防止研修や独自の事故防止専門プログラム「こどもあんぜんマイスター制度」などのコンテンツを全国の保育施設向けに提供してきました。

また、コドモンは、保育者の事務作業や保護者との連絡共有などを省力化することで保育者の労働環境を整え、保育・教育の質向上を支える子育てインフラとしての保育 ICT プラットフォーム「コドモン」を展開しており、2022年3月末現在で業界シェア No. 1※となる全国約11,000施設に導入されています。

今般、当社とコドモンは、両社が保有する強みを相互に発揮し、子どもの安全・安心の確保と保育の質向上に向けて共同取り組みを行っていくことで合意しました。

※「保育 ICT における SaaS 型業務支援システムの導入調査 2021」株式会社東京商工リサーチ(2022年1月)調べ

2. 取り組み概要

項目	内容
①保育施設の事故防止と損害の極小化	・当社が保有するリスクマネジメントのノウハウやツールを「コドモン」上で展開することで、「コドモン」を導入している全ての保育施設に対して、効率的に保育施設の事故やトラブルの発生を可能な限り防ぐ体制と被害を最小限に抑える体制づくりを支援します。
②保育者への新たな支援サービス	・当社が提供している事故防止専門プログラム「こどもあんぜんマイスター制度」とコドモンが提供する保育者の業務負担軽減を支援する仕組みを組み合わせ、新たな安全のスペシャリスト育成に向けて、ICT を利用した安全推進プログラムの開発・展開を検討します。

3. 今後の展開

当社は、上記の取り組みを通じて「子ども」「保育者」「保育施設」の課題解決を目指していきます。また、本取り組みの第一弾として、コドモンが提供する保育者向けオンライン研修「コドモンカレッジ」にて、当社のリスクマネジメントの研修コンテンツを7月より展開します。

以上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。



あいおいニッセイ同和損保は、「CSV×DXを通じて、お客さま・地域・社会の未来を支えつづける」ことを目指しています。最先端・独自の技術やデジタル・データの活用、特色あるパートナーとの協業により、お客さま・地域・社会が真に求める新たな価値を提供していきます。また、国内外のあらゆる事業を通じて、お客さま・地域・社会とともに社会・地域課題の解決にグローバルに取組みます。

